

岩手支部

会員数 143名

みなさま お気軽に岩手へ

長期間にわたるコロナ禍の中、不安や疑問を抱えながらも、お子様の成長を願い、お手元から旅立たせた保護者の方々が数多くいらっしゃると思います。そんな不安や疑問を少しでも払拭する機会となる支部懇談会を岩手支部は8月21日(日)に開催いたします。教職員の方々から学生生活や就職について聞くことができ、同じような疑問を抱えた保護者同士の交流も可能な行事ですので是非ご参加ください。年齢や性別を問わず、コミュニケーションの輪を広げ、有益な情報交換の場となることを目指してまいります。



支部長 松田一志



↑北山崎



↑岩手山

お国自慢

会員の皆様もご記憶していることと思いますが、東日本大震災から11年が経過し岩手県も大分「復旧」工事が完了しております。しかしながら人々の生活の「復興」の進捗度はまちまちで、以前のような姿には程遠いのかもしれません。

多くの観光客の皆様を訪れていただくことで、地域は活性化され「復興」へ前進するのではないのでしょうか。とりあえず難しく考えずに、お気軽に岩手へお越しください、美しい自然と美味しい海の幸・山の幸を存分に堪能してください。

徳島支部

会員数 14名

情熱の渦 とくしま!!

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、先行きが不透明な状況が依然続いており、不安になる学生、保護者の皆様も多いのではないのでしょうか。

支部懇談会は大学関係の方々との交流を通じ、保護者の皆様が大学や学生の情報を得ることができる貴重な機会です。今年の支部懇談会は感染状況にもよりますが、できれば対面方式で開催したいと考えています。現在、9月4日(日)に開催予定の支部懇談会に向け準備を進めています。会員の皆様の参加を心からお待ちしています。



支部長 久次米孝浩

支部の活動

支部独自の活動として、例年は新入生保護者を迎える歓迎食事を開催していますが、現在は開催を自粛しています。早くコロナが収束し、以前の活動ができることを願っています。

お国自慢

400年の歴史を誇る、徳島の伝統芸能「阿波おどり」。今では、高円寺(東京)や南越谷(埼玉)など全国各地で開催されていますが、本場・徳島では8月12日から15日までの間、国内外から多くの観光客が訪れ、街は情熱に溢れ、おどり一色に包まれます。また、世界三大潮流のひとつである鳴門海峡の渦潮をはじめ、山・川・海のスケールの大きな「自然」と、その恩恵を受けた「食」や「文化」など、徳島にお越しの際にはその魅力を体感してください。



↑阿波おどり



↑鳴門の渦潮

※会員数は2022年5月現在のデータ